

セーリングワールドカップシリーズ江の島大会の中止について

平素より公益財団法人日本セーリング連盟への深いご理解とご支援に厚く御礼申し上げます。

ご承知の通り、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的な流行拡大を受け、東京 2020 大会が来年まで延期されることとなりました。この決定を受け、当連盟は、本年 6 月に予定されておりましたセーリングワールドカップシリーズ江の島大会について、共催するワールドセーリング（国際競技団体）と緊急の電話会談を実施いたしました。そして、当連盟及びワールドセーリングは、世界中のアスリート、セーリングファン、大会運営スタッフや関係者の健康と安全確保を第一に考え、誠に残念ながら本大会を中止することに合意いたしました。しかしまた同時に、世界のセーラーの期待に応えるべく、両者が協力して来年のオリンピック前に、江の島で大規模な国際レースを開催するよう努力することで一致しました。

当初のスケジュールより延期されることとなりましたが、江の島の海に幾つもの日の丸を掲げ、日本でのオリンピックは素晴らしかったと言っていただけのような運営を行いたいという、当連盟の思いはいささかも変わっておりません。

本大会に向けて地元自治体、スポンサー各社、マスコミ各社、多くのボランティアの方々、そして会員の皆様からこれまで厚いご支援いただいて参りました。来年に予定される国際大会を含めオリンピックまでもう 1 年、引き続き当連盟の活動にご理解を頂き、一人でも多くの方々のご支援を賜りますよう改めてお願い申し上げます。

最後に、罹患されている皆様の一日も早いご快復をお祈りするとともに、新型コロナウイルスと対峙して戦っていらっしゃる医療関係はじめすべての皆様に心より感謝を申し上げます。

2020 年 4 月 2 日
公益財団法人 日本セーリング連盟
会長 河野 博文

添付資料

公益財団法人日本セーリング連盟とワールドセーリングの共同声明文